



リンツ&シュプルングリージャパン株式会社

報道関係者各位

リンツ、2019 イースター向けチョコレートが 3 月 18 日に勢揃い 春の訪れを祝う、愛らしいうさぎやたまごの形のチョコレート

1845年創業、世界 120カ国以上で愛されているスイスの歴史あるプレミアムチョコレートブランド Lindt(リンツ) の日本法人リンツ&シュプルングリージャパン株式会社(代表:アンドレ・ツィメルマン、本社:東京都中央区銀座)は、リンツのイースター向けチョコレートコレクションを 2019年3月18日(月)から販売いたします。



2019 年のイースターは 4 月 21 日(日)、日本でも年々、春の楽しいお祭りとして知名度が高まって来ています。

欧米ではイースターはクリスマスと並んでチョコレートの需要がもっとも大きくなる季節、人々は春の訪れを祝ってチョコレートを贈り合います。

スイス生まれのリンツでは、イースターのシンボルである「リンツ ゴールドバニー」をはじめ、この季節は大小さまざまな大きさのたまごの形に姿を変えて登場する人気商品「リンドール」など、バラエティー豊かなイースターのチョコレートコレクションが勢ぞろいして、春のお祭りを盛り上げます。

<LINDT GOLD BUNNY リンツ ゴールドバニーについて>

春の訪れを告げる「リンツゴールドバニー」は、リンツのイースターのシンボル。

高品質のミルクチョコレートで作られた金色のウサギの誕生は 1952 年にまでさかのぼります。

その誕生にはこのような秘話がありました:

ある春の日、リンツのメートル・ショコラティエ(チョコレート職人)の家の庭に小さなウサギが現れました。彼の幼い息子は、ウサギを見つけて大喜び!ところが次の瞬間、ウサギは茂みに隠れていなくなり、男の子は大泣きしてしまいました。それを見たメートル・ショコラティエは、息子のためにチョコレートで出来たウサギを作ることを思い立ち、ウサギがどこに行っても見つかるように首に赤いリボンを巻き、鈴をつけたそうです。

「リンツゴールドバニー」の誕生には、こんな父親の深い愛情が込められていたのでした。

以来 60 余年、ヨーロッパの人々に愛され続け、この金色のウサギが店頭に並び始めると、人々は春の到来を感じるというほどの風物詩となっています。

うさぎはそのぴょんぴょんと躍動する姿から飛躍をイメージさせ、また多産であることから子孫繁栄の象徴でもあり、古今東西を問わず縁起の良い動物とされています。

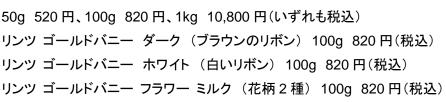
たまごもまた新しい命の象徴であり、うさぎやたまごのイースターのモチーフは、イースターの用途はもちろん、 卒園・卒業や新生活のスタートを祝う、春ならではの様々なギフトに大変喜ばれています。

<リンツのイースターコレクション 主な商品の紹介>

● リンツ ゴールドバニー

「リンツ ゴールドバニー」は、赤いリボンを首に巻いたミルクチョコレートの1kgの特大なものから、100g、50g、 ミニサイズの 10g のものまで、大小 4 つのサイズから選べて、さらに首にブラウンのリボンを巻いたダークチョ コレートと、白いリボンを巻いたホワイトチョコレートのフレーバーバリエーションも揃います。 さらに 2019 年は、華やかな花柄の「リンツ ゴールドバニー フラワー ミルク」が新登場しました。

リンツ ゴールドバニー ミルク (赤いリボン) 50g 520円、100g 820円、1kg 10,800円(いずれも税込)













ホワイト ミルク

フラワー(2種)

1kg ゴールドバニー

● ミニゴールドバニー

ミルクチョコレートのキュートなミニゴールドバニー5 個入りのセット 10g X 5 個入り 750 円(税込)



● リンツ ゴールドバニー缶 (デザインは2種) 10g のミニゴールドバニーとリンドールミニエッグが4個入った、ピンク のハート形と、グリーンの四葉のクローバー形の缶入りチョコレート 880円(税込)





イースターに欠かせないのは、生命のシンボルであるたまごをかたどったチョコレート。 イースターの季節には、リンツの一番人気チョコレートである「リンドール」が、たまごの形になって登場します。











左から

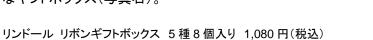
- イースターキャロットバッグ 4種7個入り 1,080円(税込)
- エッグミルク バッグ 120g 1,420円(税込)
- ミニイースターエッグ 6 種 9 個入り 2,280 円(税込)
- イースターエッグ 8 種 18 個入り 3,240 円(税込)
- エッグハントバケツ 7種24個入り3,240円(税込)

<リンツのスプリングギフトコレクション 主な商品の概要と価格>

リンドール クラシックギフトボックス – 春らしいグリーンのボックスに、ホワイトの花模様があしらわれた鮮やかなイエローのスリーブ。色とりどりの「リンドール」と「リンツ ミニゴールドバニー」をアソート(写真左)。

リンドール クラシックギフトボックス 7種12個入り1,500円(税込) リンドール クラシックギフトボックス8種20個入り2,500円(税込) リンドール クラシックギフトボックス9種28個入り3,500円(税込)

 リンドール リボンギフトボックス − 春らしくやさしいイエローのリボンが目を 惹く、様々なギフトシーンに活躍するオールマイティーで、ほど良くカジュアル なギフトボックス(写真右)。



<1kg のリンツ ゴールドバニーが当たる! イースターくじキャンペーン>

リンドール リボンギフトボックス 6種 16個入り 2,160円(税込)

4月1日(月)から4月21日(日)まで、リンツの店舗(アウトレット店を除く)では、春の楽しいお祭り「イースター」を盛り上げるべく、「1kg のリンツ ゴールドバニーが当たる! イースターくじキャンペーン」を実施します。

この期間中、リンツの店舗で 2,000 円(税込)のご利用ごとに、店頭でくじを 1 回引いていただきます。

引いたリンドールのフレーバーに合わせて、以下の通りの豪華賞品が当たります:

● イースター賞 1kg のリンツ ゴールドバニー 期間中、各店で1名様

● フラワー賞 リンツ ゴールドバニー フラワー 200g 1 個 毎日、各店で 2 名様

● バニー賞 リンツ ゴールドバニー ハウス 1 個 毎日、各店で 5 名様● エッグ賞 リンツイースターエッグデコレーションシール 毎日、上記以外全員

毎日当選のチャンスがあるフラワー賞、バニー賞は、その日当選者が出なかった場合には翌日にキャリーオーバーされます。













フラワー賞

バニー賞

キャンペーン期間: 2019 年 4 月 1 日(月)~4 月 21 日(日) キャンペーン実施店舗: リンツ全店舗(ただし、アウトレット店を除く)



リンツとは...

Lindt(リンツ)は、スイスで 1845 年に創業、現在では世界 120 カ国以上で愛されているプレミアムチョコレート ブランドです。ブランド名となっているリンツは、今ではあたりまえとなっているチョコレートのなめらかな口どけ を初めて可能にした「コンチング・マシン」を発明、スイスをチョコレート立国たらしめた、ロドルフ・リンツ氏の名 に由来します。

リンツ&シュプルングリー社の創設者、ダーフィート・シュプルングリー氏はチューリッとの小さなパティスリーのパティシエを経て、1836 年にその店のオーナーとなり、1845 年に自家製チョコレートの製造を開始しました。 1899 年にリンツとシュプルングリーは合併することになり、チョコレートの製造においてすでに高い評価を得ていたシュプルングリーと、「コンチング・マシン」を発明、チョコレート界に革新をもたらしたリンツが手を携えて、その卓越した技術で最高の品質のチョコレートが生み出されるようになりました。

以来、170 年以上の時を経て、そのチョコレート作りへの情熱は、リンツのメートル・ショコラティエ(チョコレート 職人)たちによって受け継がれ、カカオ豆の仕入れから最終製品までの工程をすべて自社で一貫して生産することにより、常に高品質で、香り高く、口どけの良いチョコレートで、今も世界中のチョコレートファンを楽しませ続けています。

http://www.lindt.jp/ (リンツ ジャパンサイト)

http://www.twitter.com/LindtJapan (公式 Twitter アカウント)

http://www.facebook.com/LindtJapan (公式 Facebook ページ)

http://instagram.com/lindt_chocolate_japan (公式 Instagram アカウント)

<このプレスリリースに関してのお問い合せ先>

リンツ&シュプルングリージャパン株式会社 : 広報担当 篠原みどり・細井 恵 E-mail: <u>mshinohara@lindt.com</u> (篠原) <u>khosoi@lindt.com</u>(細井)

TEL: 03-3479-1005(代表) 03-3479-1036(直通) FAX: 03-3479-1022